


*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*取扱説明書（イタリア語表記）と本書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。


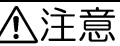
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ず取扱説明書（イタリア語表記）と本書も併せてお渡しください。




	適応商品	商品NO.
	モノキーベース専用	共通

■ご使用前に必ず、ご確認ください■


- ※ この商品の使用をもって本書記載の内容全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご確認ください。本書記載の内容を守らずに取り付け・取り扱いしたことにより発生した不具合や事故損害は、当社およびGIVI社では一切の責任を負いません。予めご了承ください。
- ※ 商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行いますご使用前に必ず内容をご確認のうえ、説明書・レシートと共に大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。予めご了承ください


本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> この商品は指定懸架ステーに所定の状態で取り付けられた GIVI モノキーベース（接点なし）（別売り）専用品です。接点付き（後付け含む）のGIVI モノキーベースや、モノロックケース付属の汎用ベース、M5M、M6M、MM などの GIVI モノロックベースには取り付けできません。また、GIVI 社指定以外のベースプレート、懸架ステーには使用しないでください 指定最大積載重量(ケースに収容可能な内容物の MAX 総重量)は ALA56A/B、ALA44A/B 共に 10kg です。ケースやフィッティングの指定を超える総重量となる内容物をケースに収納することは絶対にお止めください。当社では、操舵性を考慮して総重量 3kg 以下での走行使用を推奨します。 ケース脱着が困難な場合は、レバーアームやベースプレート勘合部に不用意に無理な力を加えないでください。 この商品をつかんでのメインスタンド掛けや車体の取り回しはお止めください。変形や破損など予期せぬ不具合の原因となります。 法定速度を必ず遵守することを前提に、いかなる場合でも 100km/h を超える状態での走行使用は行わないでください。操舵性の変化などにより、破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害の原因となります。 オフロードなど悪路での走行使用は行わないでください。
---	---


注意


実施

- パッケージ開梱時やその後の商品取り扱い時に、パッケージや商品端面で指を切るなど予期せぬ怪我や事故、内容物の破損などが発生する場合があります。十分ご注意ください。
- この商品をパッケージから取り出した際に、商品構成や外観に不備がないことを必ずご確認ください。未使用品以外の外観不良は保証対象外につき、万一お気付きの点がございましたら、ご使用になる前のこの段階でお買い求めの販売店に速やかにご相談ください。
- この商品の構成部品は金属や樹脂を素材としております。経年変化や使用損耗により素材劣化が生じ、予期せぬ不具合が発生する場合があります。必ず定期的に点検整備を行ってください。
- この商品を組み付ける GIMI モノキーベース（別売り）に接点が組み付けられている場合は、ベースから接点を必ず取り除いてからご使用ください。接点付き（後付け含む）のベースに商品を取り付けると、ケースとベースプレート後側のアタッチメントとの所定の勤合が得られず、部品破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害などの原因となります。
- ベースの防振ゴムの状態を定期的に点検し、適切なタイミングで新品交換してください。使用損耗・素材劣化が生じた品を使用すると、ケースとベースプレートとの所定の密着感が得られず、振動増加や部品変形破損など予期せぬ不具合や事故損害などの原因となります。
- ケース脱着作業は安定した平らな場所で、作業中の車体の安定と周囲の安全を十分確保したうえで確実に行ってください。作業が適切に行われないと、作業中やご使用中に部品破損や脱落など予期せぬ不具合が発生する場合があります。
- ケースの蓋を開ける際は、所定の制御範囲を超えて、ヒンジ部に無理な力が掛かるまで最大開口させないでください。
- ケースの蓋を閉める際やロックして走行使用の際は、荷物が蓋に挟まれていないことを必ず確認してください。
- この商品を車体に取り付け走行使用すると、車両の重量増加や重心変化、空気抵抗増加などにより、ハンドリングやブレーキ性能などが変化します。操舵感覚や制動感覚に慣れるまでは十分慣らし運転を行ってください。
- ALA56A と ALA44A は素材独自の風合いを出すために、アルミ部分に表面処理を行っておりません。ご使用環境やメンテナンス状態によってはサビが発生、手垢や水垢などの汚れが定着しやすい傾向にあります。時間を置かずに洗浄・拭き取りするなど、適宜メンテナンスを行ってください。
- 走行中に異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。



その他

- この商品は指定懸架ステーに所定の状態で取り付けられた GIMI モノキーベース（別売り）専用品です。指定された GIMI 社の適応商品以外との組み合わせは未確認につき、如何なる不具合や事故損害が発生したとしても、当社および GIMI 社では一切の責任を負いません。
- 素材と製造方法、製品個体差により、仕上がり品質はお手元の商品程度となります。素材表面の傷や歪み、凹凸や仕上げのムラ、蓋の勤合具合、ベースプレートへの組付フィット感など、程度の差につきましては予めご了承ください。
- ご使用環境やご使用状況によってはケース内部が高温になる場合があります。
- この商品は防滴性を考慮した設計ですが、完全防水ではありません。ケース内容物の防水・破損対策はお客様の自己責任で行っていただく必要があります。予めご了承ください。
- ケース自体は施錠できますが、盗難を完全に防止することはできません。車両を離れる際はケース内に貴重品を入れたままにしない、ケースを取り外して持ち歩くなどの自己防衛が必要です。
- この商品は予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。
- この商品は予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

本商品の特徴

- 世界中のアドベンチャーツアラーの熱い要望から生まれた TREKKER ALASKA アルミモノキートップケース。1.5mm 厚のアルミ板をメイン素材とした堅牢な造りとなっています。各接合部にはコーキング処理を施しています。(リベット部 O リング使用)。セキュリティロックキー標準装備。
- GIVI モノキーベース (別売り) 専用品。指定最大積載重量 (ケースに収容可能な内容物の MAX 総重量) は ALA56A/B、ALA44A/B 共に 10kg。ALA56A/B (容量 56L) はフルフェイスヘルメット 2 個収納を、ALA44A/B (容量 44L) はフルフェイスヘルメット 1 個収納を想定。外観色は共にアルミ地とアルミ黒塗装 (ブラックライン) をラインアップ。



※. 商品の詳細や最新情報は GIVI 専用ホームページ <http://www.givi-jp.com> にてご確認ください。

商品内容

車両に組み付ける前に、必ず各部品の構成 (種別や入数、寸法、外観など) や作業内容を十分ご確認ください。

■左右セット

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	ALA モノキートップケース	別記	1	②	※防振ゴム (Z126A)	肉厚 9.5mm	2
③	セキュリティキー		2	④	取扱説明書 (本書)		1

※ALA44A/B には②防振ゴム (Z126A) が付属していません。

※GIVI トップケースの上蓋に貼り付けされているステッカーは必ず剥がしてからご使用ください。ステッカーを剥がさずにご使用頂くと、ステッカーの跡がトップケース側に残ってしまうなど、外観を損ねる原因となります。

ご使用の前にベース接点の取り外し、②防振ゴム (Z126A) の接地状況確認

- この商品を組み付ける GIVI モノキーベース (別売り) に接点が組み付けられている場合は、必ずベースから接点を取り除いてください。

以降の作業は ALA56A/B のみに行う作業です。
ALA44A/B には行わないでください。

- GIVI モノキーベース (別売り) に防振ゴム (Z126/8mm) が付いている場合、それを商品付属の②防振ゴム (Z126A) (上部ゴム肉厚 9.5mm) (品番 90606 同等品) に交換してください。(図 A-1、A-2 参照)

※. この作業は GIVI モノキーベース (Z126 防振ゴム標準使用品) の M5、M3、M35、M2 など (図 A3 参照) で必要になります。M7/E251/SRA モノキーベースなど、Z2710 防振ゴム (品番 91743 同等品) 標準使用品は、商品付属の②防振ゴム (Z126A) が取り付けできません。新品の Z2710 (品番 91743) に交換してください。

※. 使用損耗・素材劣化が生じた品を使用すると、商品とベースプレートとの所定の密着感が得られず、振動増加や部品変形破損など予期せぬ不具合や事故損害などの原因となります。

※. 取り外した防振ゴム (Z126/8mm) は、使用・未使用を問わず再利用しないでください。

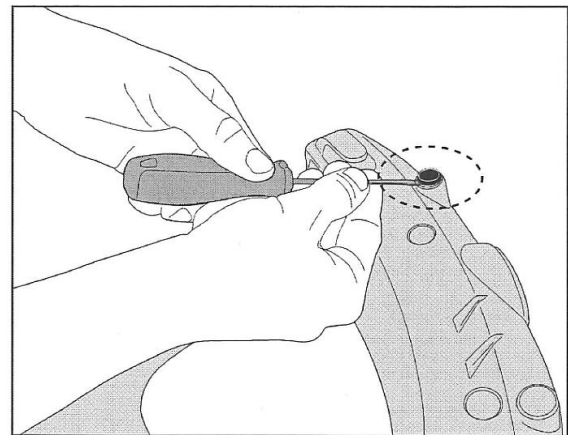


図 A-1

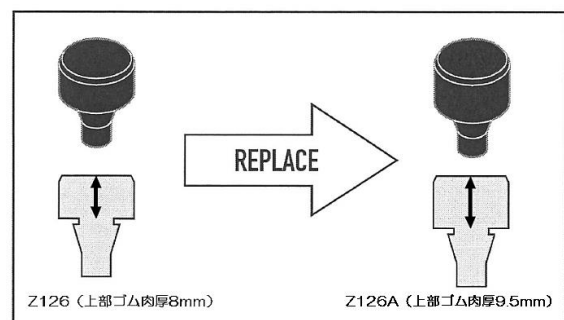
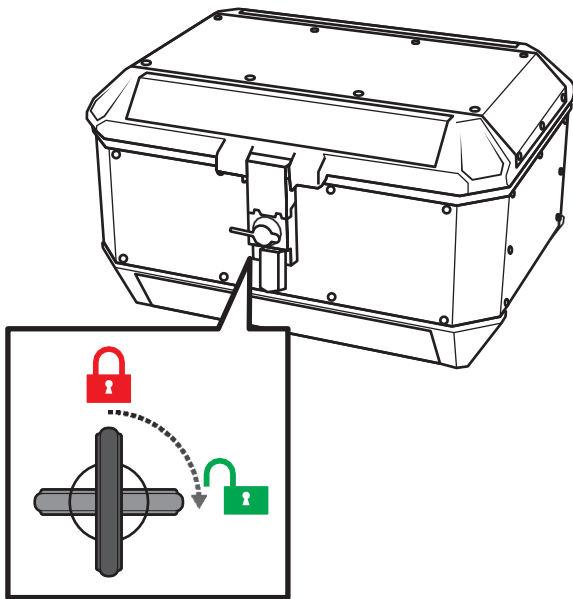


図 A-2

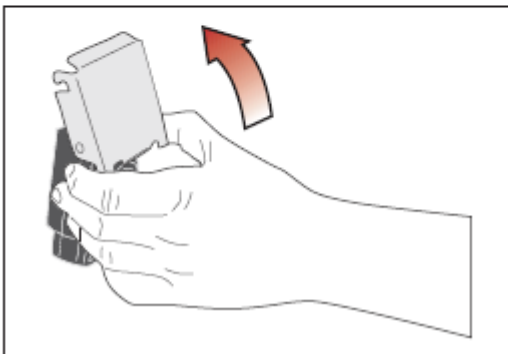
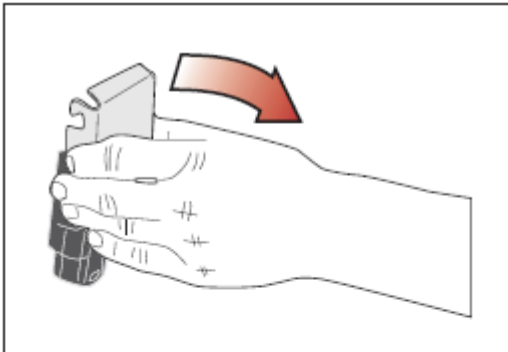
A. ケースの蓋を開ける ※蓋を閉める際は逆の手順で行なってください。

図 B-1



1. ①ALA トップケースのキーシリンダーに③セキュリティキーを奥までしっかりと差し込み、鍵を右（3時方向）に回してロック解除します。（図 B-1 参照）
2. キーシリンダー上部にあるフラップ（ロック金具）の左右のノブを指でつまみ、トップシエルを手で押さえ、金具下側を手前に引き寄せ、蓋を手で押さえながら全体を上押し上げ、金具とツメと蓋ロックバーとの勘合を外し、フラップ（ロック金具）を完全にフリーの状態にします。（図 B-2/図 B-3 参照）
3. 蓋をしっかりと持ち、フラップ（ロック金具）の勘合部に引っ掛からないよう注意しながら蓋を開けます。

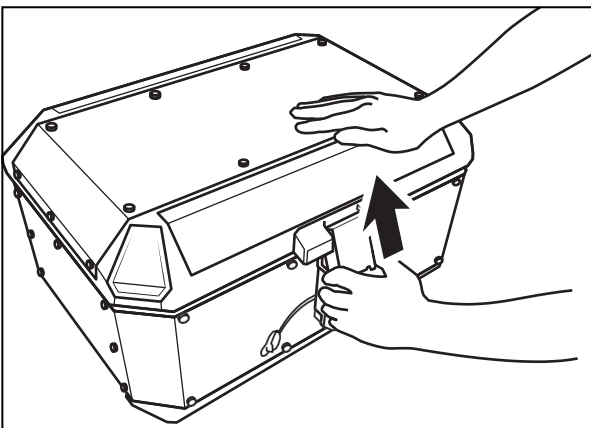
図 B-2



※ この時、所定の制御範囲を超えて、ヒンジ部に無理な力が掛かるまで蓋を最大開口させないでください。ヒンジ部分の変形や破損など予期せぬ不具合の原因となります。

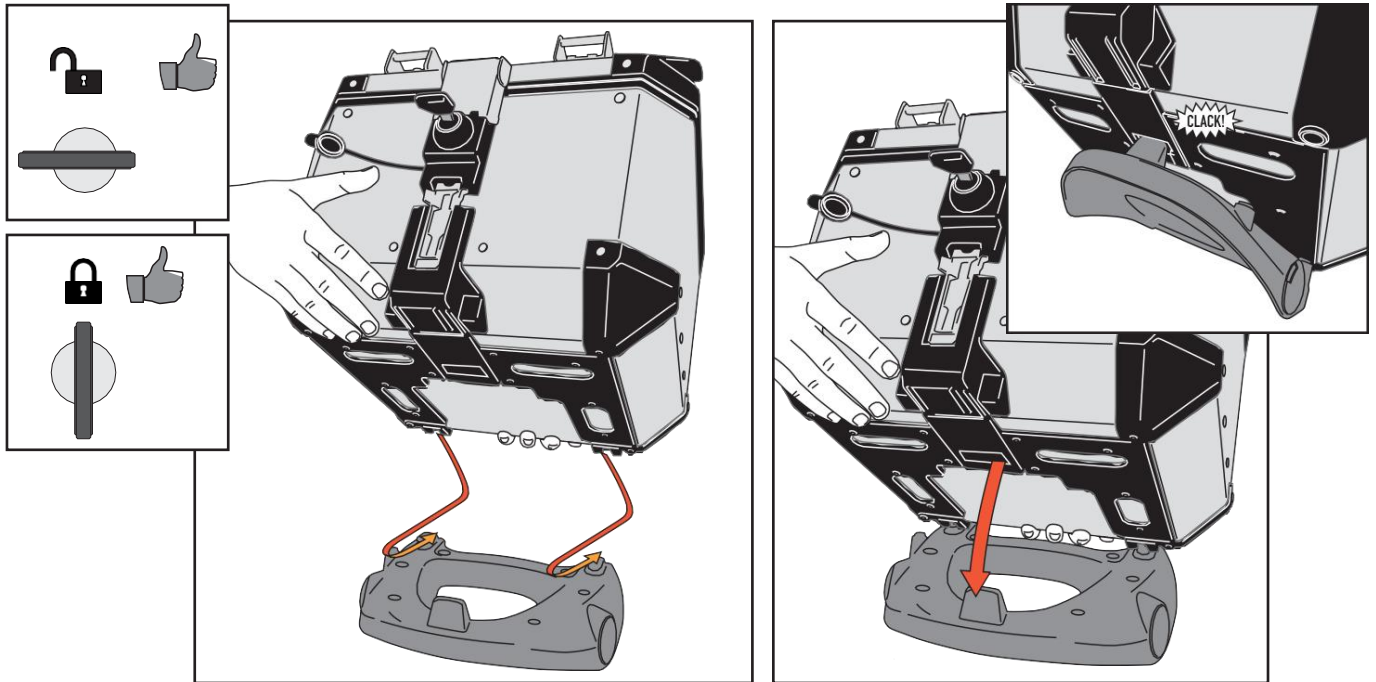
※ 上記とは逆の手順でケースの蓋を閉める際は、荷物が蓋に挟まれていないことを必ず確認してください。変形や破損など予期せぬ不具合の原因となります。また、鍵を左（12時方向）に回してケースの蓋をロックした後は、フラップ（ロック金具）と蓋が確実にロックされていることを必ず入念に確認してください。この作業を怠ると、走行使用中に蓋が開くなど予期せぬ不具合の原因となります。

図 B-3



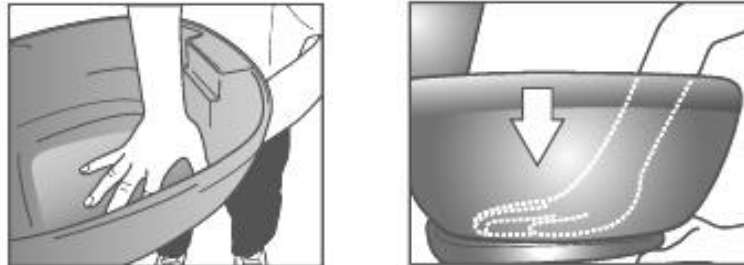
B. ケースをベースプレートに取り付け、走行使用する

図 C ※イラストはOBKN42を使用していますが、ベースへの取付け操作は同じです。



ベースの防振ゴムを②防振ゴム (Z126A) に変更している場合、上記方法では取り付けが固く、ロックが不十分 (半ロック状態) になっていることがあります。手順3の段階で十分確認してから走行使用してください。

取り付けが固い場合は、**ケースの蓋を開ける** の手順に従って蓋を開け、ケースの底とベースの下を両手で挟むようにして取り付けしてください。



1. ①ALA モノキートップケースを両手でしっかりと支え持ち、脱落させないように十分注意しながら、ベースプレート前側の凸部 (2箇所) に①ALA モノキートップケースを吻合させます。(図 C 参照)

※. この時、①ALA モノキートップケースのキーポジションはロック/ロック解除、何れでの位置でも問題はありません。

2. 引き続き①ALA モノキートップケースをしっかりと支え持ち、手順1で行った吻合が外れないよう十分注意しながらベースプレート後側のアタッチメントに①ALA モノキートップケースの吻合部を押し当て、ベースプレートに①ALA モノキートップケースを確実に取り付けます。(図 C 参照)

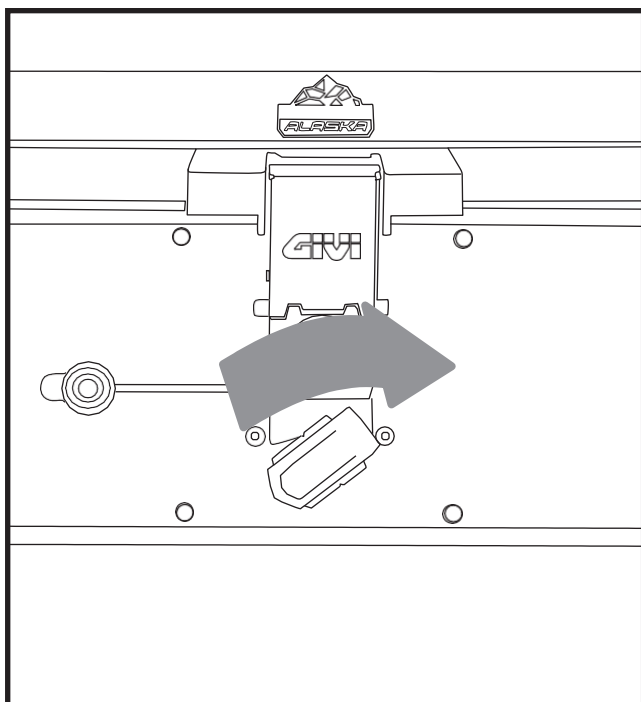
※. ベースプレートへの取り付けが困難な場合は、①ALA モノキートップケースのキーシリンダー下部にあるノブを操作して慎重に作業してください。この時、ノブやベースプレート吻合部に無理な力を加えないでください。変形や破損など予期せぬ不具合が発生する場合があります。

3. 車体を倒さないよう十分注意しながら①ALA モノキートップケースを両手で揺り動かし、ベースプレートへの取り付けに異常がないことを必ず確認してください。また、キーシリンダーに③セキュリティーキーが挿し込まれている場合は必ず抜き、保護キャップを被せてから走行使用してください。

C. ケースをベースプレートから取り外す



☒ D



- ①ALA トップケースのキーシリンダーに③セキュリティキーを奥までしっかりと差し込み、鍵を右（3時方向）に回してロック解除します。（☒D参照）
- キーシリンダー下部にあるノブを時計回りに回転し、凸部のロックをリリースします。
- ベースからの取り外しは**ケースをベースプレートに取り付け**の手順 1.と逆の手順で行います。

■商品保証について

商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。

- 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。
- 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面（レシートなど）が必要となります。

※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限ります。個人売買や中古品、インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。

- 下記のアドレス（またはQRコード）より、保証規定の詳細をご一読の上、ご理解・ご承諾ください。

デイトナ保証規定

<https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php>

※保証を受けるご連絡を以って、保証規定にご同意いただいたものとみなします。



■保証修理の受付について

お買い上げ日が証明できる書面をご用意の上、購入店もしくは当社までご連絡ください。

インターネットお問合せ

<https://www.daytona.co.jp/contact/form.php>



株式会社 **デイトナ**
東証スタンダード上場

転載 本取扱説明書の内容の一部、
禁止 または全ての無断転載を禁止

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805 <https://www.daytona.co.jp>